平成30年度(29年度実績) 総合評価書 <施設名 多治見市文化工房ギャラリーヴォイス>

1. 指定管理者名	株式会社共栄電炉製作所	
2. 指定期間	平成28年4月1日 ~ 平成33年3月31日	
3. 業務の範囲	(1)文化工房の施設等の利用許可に関すること (2)文化工房の維持管理に関すること (3)利用料金の収受に関すること (4)展示や企画催事に関すること (5)その他の業務	

	(5)その他の業務						
. 採点表		4m D					
評価項目		細目	配点 <mark> </mark>	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等	得点
		①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	5 平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満~95%:4点、95%未満~85%:3点、85%未満:2~0点				-
	(1)利用状況(10点)	②利用人数	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満~95%:4点、95%未満~85%:3点、85%未満:2~0点 ※文化工房の配点については、『①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間別5点除外のため、『②利用人数』の得点を2倍する	平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間1おける利用人数の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当路評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1~3年目の平均利用人数) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値 平均値比(100.8%)-利用人数(延べ22.500人)÷22,327人(上記(2)適用)	10596未満~9596 4点	延べ人数 22,500人 (H28:22,327人) ・ギャラリー 20,734人 (H28:20,649人) ・工房 428人 (H28:497人) ・上絵付け 422人 (H28:251人) ・自主企画利用者数 916人 (H28:930人) 国際陶磁器フェスティバル 17の影響もあり、9月の入館者数が増加した。また、飯田市へ出展したこともあり、上絵付け体験者数は昨年の約1.7倍になっている。 行政主体のガイドマップへの掲載、体験料の割引特典の実施に加え、オーストラリアのWEBマガジンを利用 するよど国際的な情報発信も努めている。	8点
	(2)市の事業の企画・運営・実施	状況(仕様書内)(15点)	仕様書以上:15~12点、仕様書に忠実:11~9点、仕様書の一部不実施(軽微):8~7点、仕様書の一部不実施(中程度):6~3点、それ以下:2~0点				-
	(3)自主事業の企画・運営・実施	i(15点)	11~9点、内容・事業数等が例年よりやや劣る:8~7点、内容・事業	●仕様書では、自主事業企画催事を年4回以上(主要な催事1回、通常催事3回以上)、工房等を活用した各種講座を年 5回以上企画としている。 ・企画催事は年間4本実施、「志野しのSHINO」「やきものの現在-青き精神のカタチー」等を開催し、企画展の間に常設展 を開催している。また、コレクション展を春季、冬季の2度開催した。 ・年間13講座(シルバーアクセサリー議奉、人形講座、景設展(陶器まつり)、フェルト講座、刺繍講座、NEW土で作ろう!オリジナル時計part2講座、子どもやきもの創造ワークショップ講座、ひなまつりがッズをつくろう講座(本町オリベストリートひなまつり協賛事業)、(多治見るこみち)上絵付けとディータイム講座、干支人形「戌」(上絵付け)講座、作ろう!ラーメンどんぶり講座、セラート講座、転写でマグ講座)	期待以上 15点	仕様書どおりの事業が不足なく行われている。 新たに子供向けの講座として「オリジナルラーメンどんぶり」講座を開催した。完成したどんぶりを陶都創造館 の空きスペースに展示することで、受講者や来館者に非常に好評で、子供たちに美濃のやきもの文化を発信 することもできた。また、施設の活性化へも貢献した。 企画展においては、国際陶磁器フェスティバル「17の協賛事業として「志野しのSHINO」を開催NHK岐阜放 送局と共催し「やきものの現在-青き精神のカタチ」を開催した。共催に際しても独自のコンセブトを持ち企画 することで他にはない展示となり、大いに盛り上がりを見せた。また、「牛田コレクション」の展示では、毎回、異 なるテーマで魅力ある作品展示となった。 その他の試みとして長野県飯田市で開催された催事において上絵付け体験講座を実施し、2日間で約150人 もの体験者が訪れた。また、金沢で開催された国内唯一の工芸に特化したアートフェア「KOGEIArtFair」では、 海外の識者からも高く評価された。市外事業に参加し、国内外へ美濃のやきもの文化を広くPRできたことは	30点
,施設管理状況 (25点)		①清掃	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する (適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) 25項目の合計点とする。 ※駐車場は、期待以上:8点、適正(普通):6点、一部不備あり:4点、不備あり2点	適正に実施されている	適正(普通) 2点	・掃除機、モップによる清掃を毎日実施。 ・業者による床清掃(ワックス塗布)を年2回実施。 ・受付、事務所が常に整頓されている。	
	②保守・点検 (1)施設管理業務の実施状況 (10点) ③保安・警備	②保守・点検		適正に実施されている	適正(普通)2点	照明、空調、給排水などの設備を日常的に点検。照明は、照度低下で随時交換。	
		③保安・警備		適正に実施されている	適正(普通)2点	監視カメラを設置し、作品の監視、来場者の安全を確保。防火管理者有資格者を配置。	10点
		④小規模修繕		適正に実施されている	適正(普通)2点	なし	
	⑤危険箇所の	⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)		適正に実施されている	適正(普通) 2点	3階テラスや窯場など危険箇所を把握し、安全確保に努めている。	
	①文書管理 ②環境への配慮 ③パリアフリー (2)その他管理業務の実施状況 (15点) ④備品管理 ⑤個人情報保護 ⑥事故等への対応		適正に実施されている	適正(普通) 2点	文書はキャビネットやレターケースで適切に管理。		
		②環境への配慮	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する (期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0 点) ②5項目の合計点とする。	適正に実施されている	適正(普通) 2点	社内用の文書には、古封筒や裏紙を使用。空調は夏は28℃に、冬は18℃に設定し、エコ活動に取り組んでいる。ブラインドを利用し、外気の遮断に努めている。 工房貸出のないときは、空調を入れない。 交流会での飲食では、美濃焼の食器を積極的に利用。	
		③パリアフリー		適正に実施されている	適正(普通) 2点	通路、展示室、工房の出入り口は、車椅子等に十分対応できる広さが保たれており、また段差もない。	10点
		④備品管理		適正に実施されている	適正(普通) 2点	管理者備品については、市とは別の台帳で管理されている。	
		⑤個人情報保護		適正に実施されている	適正(普通) 2点	個人情報が含まれる書類等については、鍵のかかるキャビネットで保管し、個人情報を扱うパソコンにおいて はネット環境をつなげずに管理している。	
		⑥事故等への対応	■ 事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	事故なし	事故なし・対応に不備なし 0点	-	0点
当該施設の経営 (5点)	状 況	①事業収支	5 当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満~100%:4点、100%未満:3点	収入27,971,620÷支出26,048,419=107.4%	105%以上 5点	指定管理委託料の範囲内で適正に事業が行われている。	5点
	(1)市民・利用者の声の反映 (15点) 組	①ニーズの把握・事業への反映	10 期待以上:10~8点、適正(普通):7~5点、不備あり:4~1点	来場者へのアンケートを実施	適正(普通) 7点	紙によるアンケートにとどまらず、来場者に適宜声をかけ、コミュニケーションの中で来場者のニーズの把握に 努めている。 アンケートより87%の来場者が満足されている。 改善点としてはキャブションの文字の大きさや室内の展示環境のさらなる改善などがあげられたが、展示の 総会」とやは条律ない場合でも、声をかけるなど結構的な対応を小がけている。	7点
より良い施設運 営のための取組 (30点)		②苦情対応	5 期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3~1点 ※苦情なしは4点とする	苦情なし	苦情なし・適正(普通) 4点		4点
	(2)より良い施設運営・事業実施に反映されないその他の成果を	! のための提案・姿勢、上記1~3の評価 ペイント(15点)	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が 期待以上:15~12点、適正(普通):11~9点、普通未満~物足りな い:8~0点	・たじみ創造館テナント会に入会し、創造館全体での集客増加につながる活動をおこなっている ・(株) 筆柳との連携 ・市内5つの展示施設 (意匠研究所、美温焼ミュージアム、モザイクタイルミュージアム、文化財保護センター、文化工房 ギャラリーヴォイス) の意見交換会への参加	期待以上 12点	本町オリベストリート周辺催事に協力するなど、地域貢献活動がなされている。 市内5つの展示施設による意見交換会に積極的に参加している。とうし、美濃陶芸美術館などその他施設と の意見交換も独自で行っている。 企画展関連催事以外でのワーケショップを実施。第11回国債陶磁展美濃で審査員特別賞を受賞した黒川徹 ビに連続などは終し、またのコン、佐奈、州ともとはなった。	12点
その他(減点方式)	(1)報告書類の提出状況		提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度によりΔ1~Δ3点) 一部遅れ・不備あり(軽微): Δ1、一部遅れ・不備あり(中程度): Δ2、 一部遅れ・不備あり(それ以下): Δ3	遅れや不備なし	遅れ・不備なし 減点なし		0点
	(2)市からの指示等への対応(&告書類の提出以外)等	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1~ △3点) ① 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽 微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ 以下):△3	指示等なし	指示等なし・対応等が期待どおり 滅点なし		0点
	合計		【4段階評価】 極めて良好 100~85点 100 良好 84~65点 努力が必要 64~45点 取消し等を検討 44点以下			全体的な評価 極めて良好な管理がなされている。	合計86点